

復興祈願花火「フェニックス」

10周年 夜空5分舞う

8月2、3日に行われる長岡まつり大花火大会で、歌手の平原綾香さんの「Jupiter（ジュピター）」をテーマに上がる復興祈願花火「フェニックス」の概要が決まった。10年目を迎える今回は、打ち上げ時間をこれまでの約3分から曲のフルバージョンに合わせた約5分10秒に変更し、節目の夜空を彩る。



打ち上げ時間を延長

来月2・3日 ジュピター完全版と融合

4日夜に開かれた長岡まつり協議会フェニックス部会で発表し、構成案のコンピュータグラフィックス（CG）映像も公開した。「フェニックス10」と題し、長さ約2分にわたって打ち上げる。例年は終盤に上がる不死鳥（フェニックス）の形の花火は、歌詞に合わせて中盤にも上げる。打ち上げ数は例年の1・5倍になる見込み。

会合に出席した花火師たちは「平原さんが気に入っている『ここへでも行くわ』の歌詞と合わせてフェニックスを上げる」「5分間だが、長く感じさせない」などと報告した。石田章部会長（49）は「歌詞と花火とのマッチングを考えた。ことしが集大成ではなく、この先にもつなげていきたい」と話している。

大型花火のプログラムは2日間とも同じで、フェニックスの打ち上げ順は昨年と同様に中盤に前倒しする。帰宅時の混雑緩和に効果があったため、午後8

ことしのフェニックスの内容について、CGを交えて発表する関係者＝4日、長岡市大手通1

時15分ごろから。天地人花の空の花―長岡花火物語―時40分ごろから打ち上げ火は7時50分ごろ、映画「この主題曲に乗せた花火は8る。

2014年(平成26年)

7月8日
火曜日

